

令和4年度

どうなん・追分シーニックバイウェイルート 活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:どうなん追分シーニックバイウェイルート		報告者:どうなん追分シーニックバイウェイ代表 佐藤裕史					報告年月日:2023/3/31	
	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	R4年度					
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号	総括
景観	・ビュースポットの発信と維持活動	「ビューポイントパワーアップ」プロジェクト	どうなん追分シーニック清掃活動 (松前町白神展望広場駐車場周辺 清掃活動)	どうなん追分SBWR 松前観光協会 いいね松前ネットワーク	令和4年4月16日	30名	A-1	「秀逸な道候補区間」である白神展望広場駐 車場で清掃活動開催。福島町からも参加協力 があった。
			どうなん追分シーニック清掃活動 (江差椴川沿清掃活動)	どうなん追分SBWR 江差観光コンベンション協会	令和4年4月17日	35名	A-1	コロナ影響か駐車場の見えないところに多くの ゴミが捨てられている傾向一斉に綺麗にした。
			どうなん追分シーニック清掃活動 (木古内R228沿清掃活動)	どうなん追分SBWR 木古内町観光協会 咸臨丸とサラキ岬に夢見る会	令和4年4月23日	50名	A-1	GWのチューリップフェアに向けて結構不法投 棄等のゴミなどもあり成果があった。
			どうなん追分シーニック清掃活動 (松前白神から札前「秀逸な道」区 間清掃活動)	いいね松前ネットワーク	令和4年6月26日 令和4年8月28日 令和4年9月17日 令和4年10月29日 令和4年11月19日	4名	A-1	「秀逸な道」候補区間の白神から札前まで今年 はシーズン中月1回のペースで清掃活動を実 施した。
			チューリップフェア2022	木古内町観光協会 咸臨丸とサラキ岬に夢見る会	令和4年5月1日～5日	—	A-2	チューリップ園のみ開放。チューリップフェアイ ベントについてはCOVID-19により開催中止
			サラキ岬R228沿いチューリップの 植栽活動 (サラキ岬球根掘起し)	どうなん追分SBWR 木古内町観光協会 咸臨丸とサラキ岬に夢見る会	令和4年7月23日	100名	A-2	コロナ対策を万全に実施。たくさんの参加者 で、効率よく作業が行われた。リピーターが多 く、地域の企業からも毎回参加がある。
			サラキ岬R228沿いチューリップの 植栽活動(サラキ岬球根植え)	どうなん追分SBWR 木古内町観光協会 咸臨丸とサラキ岬に夢見る会	令和4年10月22日	100名	A-2	コロナ対策を万全に実施。たくさんの参加者 で、効率よく作業が行われた。リピーターが多 く、地域の企業からも毎回参加がある。
			福島町R228沿い青函トンネル記 念館前植栽活動	どうなん追分SBWR 福島町観光協会	令和4年6月22日	25名	A-2	恒例になった福島町青函トンネル記念館前植 栽エリアのルート支援。地域の方々にも参加頂 いた。効率化については課題。
			いにしえ街道のとりくみ (第10回江差北前のひな語り)	北前ひな語り実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和5年2月1日～3月12日	—	C-1	3年ぶりに開催。金つぎクラフトやアコーディオ ンコンサートを併催
		「どうなん追分シーニックdeナイト」プロジェクト	どうなん追分シーニックdeナイト (木古内チューリップフェア2022)	どうなん追分SBWR 木古内町観光協会・咸臨丸とサ ラキ岬に夢見る会	令和4年5月	—	A-3	COVID-19による木古内チューリップフェア2022 開催中止(小規模開催)により中止
			どうなん追分シーニックdeナイト (江差夕焼けコンサート・ガイアナイ ト2022)	どうなん追分SBWR 江差商工会・江差歴まち商店街 協同組合ほか	令和4年8月	—	A-3	COVID-19による江差夕焼けコンサート・ガイア ナイト2020開催中止により中止
			どうなん追分シーニックdeナイト (道の駅連携実施)	どうなん追分SBWR 厚沢部町観光協会 福島町観光協会 木古内町観光協会ほか	令和4年12月クリスマス頃	—	A-3	COVID-19による道の駅クリスマスイベント開 催中止により中止
			どうなん追分シーニックdeナイト (江差年越し)	どうなん追分SBWR 江差商工会・江差歴まち商店街 協同組合ほか	令和4年12月31日	—	A-3	COVID-19による小規模開催のため中止
			どうなん追分シーニックdeナイト (みそぎ祭りみそぎキャンドル)	みそぎ祭り実行委員会 どうなん追分SBWR 木古内町観光協会・木古内商工 会	令和5年1月14日	—	A-3	コロナに配慮した開催だったが寒中みそぎあ かりPJの一つとして沿道にシーニックキャンド ルを今年は灯し、ちょうちん行列の役目を担っ た。

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:どうなん追分シーニックバイウェイルート		報告者:どうなん追分シーニックバイウェイ代表 佐藤裕史					報告年月日:2023/3/31		
			R4年度						
地域づくり	・どうなんの「道」の宝探し、歴史・文化をたどる連携と活用	「どうなんフットパス・ロード」プロジェクト	殿様街道探訪ウオーク春秋	福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町観光協会	令和4年5月3日 令和4年10月22日	30名 30名	B-1	春も秋も小規模開催で実施し、スタッフ含め30名程度の規模で行った。	
			殿様街道に関わる歴史学習会	福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町	—	—	B-1	「ふくしま歴史物語」を基本教材として実施。小中学生を対象に歴史学習会を定期的に開催。	
			どうなんサイクル事業 サイクルコース基幹コース等散走	どうなん追分SBWR・どうなん自転車倶楽部・道南サイクルツーリズム推進協議会	令和4年8月6日～7日 令和4年8月19日～21日 令和4年8月11日ほか	4名 6名 4名	B-2	基幹コースの試走と地域コースの散走、また、新たなコースの散走を資源調査を加えて行った。	
			どうなんサイクル事業 ガイド養成講座	どうなん追分SBWR・どうなん自転車倶楽部・道南サイクルツーリズム推進協議会	令和4年5月14日～15日	13名	B-2	R3.8実施予定だったものがコロナにより延期。8名の受講者で2日間に渡って江差にて実施。	
			どうなんサイクル事業 企業との連携ツアー	どうなん追分SBWR・どうなん自転車倶楽部・道南サイクルツーリズム推進協議会	令和4年10月1日～3日	8名	B-2	今回は企業との連携をテーマに公共交通との融合ほかを取入れ実施。COVID-19によりツアー応募は縮小し関係者中心での検証を含めた8名のツアーとなった	
			どうなんサイクル事業 ガイド実践(AT商品造成事業等)	どうなん追分SBWR・どうなん自転車倶楽部・道南サイクルツーリズム推進協議会	令和4年8月2日 令和4年9月16日 令和4年9月9日～10日	4名 8名 10名	B-2	2023年開催のアドベンチャーツーリズムの試走・実証踏査を実施。近畿日本ツーリスト・宝島社のコーディネートによりサイクルガイドとして参加。	
		「歴史の道掘り起こし」プロジェクト	殿様街道探訪ウオーク春秋	福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町観光協会	令和4年5月3日 令和4年10月22日	30名 30名	B-1	春も秋も小規模開催で実施し、スタッフ含め30名程度の規模で行った。	
			殿様街道に関わる歴史学習会	福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町	—	—	B-1	「ふくしま歴史物語」を基本教材として実施。小中学生を対象に歴史学習会を定期的に開催。	
			どうなんサイクル事業 サイクルコース基幹コース等散走	どうなん追分SBWR・どうなん自転車倶楽部・道南サイクルツーリズム推進協議会	令和4年8月6日～7日 令和4年8月19日～21日 令和4年8月11日ほか	4名 6名 4名	B-2	基幹コースの試走と地域コースの散走、また、新たなコースの散走を資源調査を加えて行った。	
			どうなんサイクル事業 ガイド養成講座	どうなん追分SBWR・どうなん自転車倶楽部・道南サイクルツーリズム推進協議会	令和4年5月14日～15日	13名	B-2	R3.8実施予定だったものがコロナにより延期。8名の受講者で2日間に渡って江差にて実施。	
			どうなんサイクル事業 企業との連携ツアー	どうなん追分SBWR・どうなん自転車倶楽部・道南サイクルツーリズム推進協議会	令和4年10月1日～3日	8名	B-2	今回は企業との連携をテーマに公共交通との融合ほかを取入れ実施。COVID-19によりツアー応募は縮小し関係者中心での検証を含めた8名のツアーとなった	
			どうなんサイクル事業 ガイド実践(AT商品造成事業等)	どうなん追分SBWR・どうなん自転車倶楽部・道南サイクルツーリズム推進協議会	令和4年8月2日 令和4年9月16日 令和4年9月9日～10日	4名 8名 10名	B-2	2023年開催のアドベンチャーツーリズムの試走・実証踏査を実施。近畿日本ツーリスト・宝島社のコーディネートによりサイクルガイドとして参加。	
	・交流人口を高める人材の育成	「おもてなしガイド」プロジェクト	どうなんサイクル事業 サイクルコース基幹コース等散走	どうなん追分SBWR・どうなん自転車倶楽部・道南サイクルツーリズム推進協議会	令和4年8月6日～7日 令和4年8月19日～21日 令和4年8月11日ほか	4名 6名 4名	B-2	基幹コースの試走と地域コースの散走、また、新たなコースの散走を資源調査を加えて行った。	
			どうなんサイクル事業 ガイド養成講座	どうなん追分SBWR・どうなん自転車倶楽部・道南サイクルツーリズム推進協議会	令和4年5月14日～15日	13名	B-2	R3.8実施予定だったものがコロナにより延期。8名の受講者で2日間に渡って江差にて実施。	
			どうなんサイクル事業 企業との連携ツアー	どうなん追分SBWR・どうなん自転車倶楽部・道南サイクルツーリズム推進協議会	令和4年10月1日～3日	8名	B-2	今回は企業との連携をテーマに公共交通との融合ほかを取入れ実施。COVID-19によりツアー応募は縮小し関係者中心での検証を含めた8名のツアーとなった	
			どうなんサイクル事業 ガイド実践(AT商品造成事業等)	どうなん追分SBWR・どうなん自転車倶楽部・道南サイクルツーリズム推進協議会	令和4年8月2日 令和4年9月16日 令和4年9月9日～10日	4名 8名 10名	B-2	2023年開催のアドベンチャーツーリズムの試走・実証踏査を実施。近畿日本ツーリスト・宝島社のコーディネートによりサイクルガイドとして参加。	
			第23回学習会(総会時)	どうなん追分SBWR	令和4年6月17日	14名	B-3	第23回目の学習会は改めて江差の歴史の一端を学ぶということで、開陽丸の歴史について地域の学芸員を講師に迎え学習会を行った。	

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:どうなん追分シーニックバイウェイルート			報告者:どうなん追分シーニックバイウェイ代表 佐藤裕史					報告年月日:2023/3/31	
			R4年度						
観光	・情報共有と情報受発信の相乗効果	—	どうなんサイクル事業 企業との連携ツアー	どうなん追分SBWR・どうなん 自転車倶楽部・道南サイクル ツーリズム推進協議会	令和4年10月1日～3日	8名	B-2	今回は企業との連携をテーマに公共交通との融合 ほかを取り入れ実施。COVID-19によりツアー応募は 縮小し関係者中心での検証を含めた8名のツアーと なった	
			どうなんサイクル事業 ガイド実践(AT商品造成事業等)	どうなん追分SBWR・どうなん 自転車倶楽部・道南サイクル ツーリズム推進協議会	令和4年8月2日 令和4年9月16日 令和4年9月9日～10日	4名 8名 10名	B-2	2023年開催のアドベンチャーツーリズムの試走・実 証踏査を実施。近畿日本ツーリスト・宝島社のコー ディネートによりサイクルガイドとして参加。	
			どうなんサイクル事業 FB(SNSの活用) HP(日本語版・英語版)	どうなん追分SBWR・どうなん 自転車倶楽部・道南サイクル ツーリズム推進協議会	随時	フォロアー 686名	C-3	地道でにフォロアーを増やししながら適宜にイベ ント情報等を発信している。	
			FB(SNSの活用) HPの活用	どうなん追分SBWR	随時	フォロアー 1115名	C-3	地道でにフォロアーを増やししながら適宜にイベ ント情報等を発信している。	
			第23回学習会(総会時)	どうなん追分SBWR	令和4年6月17日	14名	B-3	第23回目の学習会は改めて江差の歴史の一端を 学ぶということで、開陽丸の歴史について地域の学 芸員を講師に迎え学習会を行った。	
	・北海道新幹線効果の対応と取組	「どうなん追分シーニックdeナイト」プロジェクト	どうなん追分シーニックdeナイト (木古内チューリップフェア2022)	どうなん追分SBWR 木古内町観光協会・咸臨丸とサ ラキ岬に夢見る会	令和4年5月	—	A-3	COVID-19による木古内チューリップフェア2022 開催中止(小規模開催)により中止	
			どうなん追分シーニックdeナイト (みそぎ祭りみそぎキャンドル)	みそぎ祭り実行委員会 どうなん追分SBWR 木古内町観光協会・木古内商工 会	令和5年1月14日	—	A-3	コロナに配慮した開催だったが寒中みそぎあ かりPJの一つとして沿道にシーニックキャンド ルを今年は灯し、ちょうちん行列の役目を担っ た。	
		「どうなんフットパスロード」プロジェクト	どうなんサイクル事業 企業との連携ツアー	どうなん追分SBWR・どうなん 自転車倶楽部・道南サイクル ツーリズム推進協議会	令和4年10月1日～3日	8名	B-2	今回は企業との連携をテーマに公共交通との融合 ほかを取り入れ実施。COVID-19によりツアー応募は 縮小し関係者中心での検証を含めた8名のツアーと なった	
			どうなんサイクル事業 ガイド実践(AT商品造成事業等)	どうなん追分SBWR・どうなん 自転車倶楽部・道南サイクル ツーリズム推進協議会	令和4年8月2日 令和4年9月16日 令和4年9月9日～10日	4名 8名 10名	B-2	2023年開催のアドベンチャーツーリズムの試走・実 証踏査を実施。近畿日本ツーリスト・宝島社のコー ディネートによりサイクルガイドとして参加。	
		「おもてなしガイド」プロジェクト	江差いにしえバル街	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和4年9月下旬	—	C-2	COVID-19により開催中止	
			江差いにしえ市場	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和4年9月下旬	—	C-2	COVID-19により開催中止	
			どうなんサイクル事業 サイクルコース基幹コース等散走	どうなん追分SBWR・どうなん 自転車倶楽部・道南サイクル ツーリズム推進協議会	令和4年8月6日～7日 令和4年8月19日～21日 令和4年8月11日ほか	4名 6名 4名	B-2	基幹コースの試走と地域コースの散走、また、新た なコースの散走を資源調査を加えて行った。	
			どうなんサイクル事業 ガイド養成講座	どうなん追分SBWR・どうなん 自転車倶楽部・道南サイクル ツーリズム推進協議会	令和4年5月14日～15日	13名	B-2	R3.8実施予定だったものがコロナにより延期。8名 の受講者で2日間に渡って江差にて実施。	
			どうなんサイクル事業 企業との連携ツアー	どうなん追分SBWR・どうなん 自転車倶楽部・道南サイクル ツーリズム推進協議会	令和4年10月1日～3日	8名	B-2	今回は企業との連携をテーマに公共交通との融合 ほかを取り入れ実施。COVID-19によりツアー応募は 縮小し関係者中心での検証を含めた8名のツアーと なった	
			どうなんサイクル事業 ガイド実践(AT商品造成事業等)	どうなん追分SBWR・どうなん 自転車倶楽部・道南サイクル ツーリズム推進協議会	令和4年8月2日 令和4年9月16日 令和4年9月9日～10日	4名 8名 10名	B-2	2023年開催のアドベンチャーツーリズムの試走・実 証踏査を実施。近畿日本ツーリスト・宝島社のコー ディネートによりサイクルガイドとして参加。	
			第23回学習会(総会時)	どうなん追分SBWR	令和4年6月17日	14名	B-3	第23回目の学習会は改めて江差の歴史の一端を 学ぶということで、開陽丸の歴史について地域の学 芸員を講師に迎え学習会を行った。	

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:どうなん追分シーニックバイウェイルート			報告者:どうなん追分シーニックバイウェイ代表 佐藤裕史					報告年月日:2023/3/31	
			R4年度						
観光		「ビューポイントパワーアップ」プロジェクト	いにしえ街道のとりくみ (いにしえ街道花嫁行列)	江差歴まち商店街協同組合	令和4年5月3日	—	C-1	COVID-19により開催中止	
			いにしえ街道のとりくみ (第10回江差北前のひな語り)	北前ひな語り実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和5年2月1日～3月12日	—	C-1	3年ぶりに開催。金つぎクラフトやアコーディオンコンサートを併催	
			千軒そば花観賞会	福島町千軒地域活性化実行委員会	令和4年8月28日	40名	C-1	小規模開催で松前神楽の奏上のみ実施したが天気もよく継続的な開催となった。	
		「どうなんの食北のどんぶり」プロジェクト	江差いにしえバル街	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和4年9月下旬	—	C-2	COVID-19により開催中止	
			江差いにしえ市場	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和4年9月下旬	—	C-2	COVID-19により開催中止	
		・地域の食と産業を楽しむ体験観光づくり	「教育体験観光呼び込み」プロジェクト	いにしえ街道のとりくみ (いにしえ街道花嫁行列)	江差歴まち商店街協同組合	令和4年5月3日	—	C-1	COVID-19により開催中止
	いにしえ街道のとりくみ (第10回江差北前のひな語り)			北前ひな語り実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和5年2月1日～3月12日	—	C-1	3年ぶりに開催。金つぎクラフトやアコーディオンコンサートを併催	
	千軒そば花観賞会			福島町千軒地域活性化実行委員会	令和4年8月28日	40名	C-1	小規模開催で松前神楽の奏上のみ実施したが天気もよく継続的な開催となった。	
	・各地域の観光イベントの連携	—	江差いにしえバル街	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	令和4年9月下旬	—	C-2	COVID-19により開催中止	

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：ビューポイントパワーアッププロジェクト①

どうなん追分シーニック清掃活動

- 【概要】 GW道南地域に桜が咲く季節にあわせ、一年で一番エリアの観光客が多い時節、GW前約2週間をシーニック清掃週間（4/15～29）として行っている。COVID-19感染拡大に留意しながら、松前町は「白神岬展望広場駐車場」周辺、江差町は「榎川駐車場」周辺、木古内町は「サラキ岬」周辺、いずれもビューポイントパーキングに登録している箇所にて実施した。また、松前の白神から札前までの「秀逸な道候補区間」にて、月1回清掃活動を行った。
- 【日時】 松前町 令和4年4月16日（土）・木古内町 令和4年4月23日（土）
江差町 令和4年4月17日（日）
松前町 令和4年6月26日・8月28日・9月17日・10月29日・11月19日実施
- 【場所】 松前町白神岬展望広場駐車場周辺（R228沿い）・木古内町サラキ岬周辺（R228沿い）
江差町榎川駐車場周辺（R228沿い）
松前町秀逸な道候補区間（白神～札前）（R228沿い）
- 【実施団体】 松前観光協会ほか・江差観光コンベンション協会ほか・木古内町観光協会ほか
いいね松前ネットワーク
- 【参加人数】 ≪松前（2022年30名・2021年50名・2019年30名）・江差（2022年35名・2021年20名・2019年30名）
木古内（2022年50名・2019年100名）≫ 松前町秀逸な道候補区間＝実施4名参加



松前町 白神展望広場駐車場



江差町 榎川駐車場



木古内町 サラキ岬



松前町 秀逸な道候補区間

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：ビューポイントパワーアッププロジェクト②
木古内町サラキ岬ほかR228沿い植栽活動

【概要】 国道228号沿い木古内町サラキ岬では咸臨丸の史実の基づく観光空間づくりを行っており、チューリップの植栽を行っている。5月に満開を迎えるために7月には球根の掘起し、10月には球根植えを行っている。福島町青函トンネル記念館前植栽はシーニック活動として4年目。COVID-19により中止が多い中、野外の植栽関係については実施できた。

【日時】 チューリップフェア 令和4年5月1日～5日 (開催中止：チューリップ園のみ開放)
球根掘起し作業 令和4年7月23日(土)・球根植え作業 令和4年10月22日(土)
福島町植栽活動 令和4年6月22日(水)

【場所】 木古内町サラキ岬・福島町青函トンネル記念館前

【主催】 咸臨丸とサラキ岬に夢みる会・木古内町観光協会 / 福島町観光協会

【2022年参加人数】 チューリップフェア 不明(カウントなし)

球根掘起し 100名・球根植え100名・福島町植栽 25名

≪球根掘起し(2021年100名・2020年100名・2019年70名)・球根植え(2021年120名・2020年120名・2019年100名)≫

福島町植栽(2021年35名・2020年25名・2019年25名)≫



チューリップフェア5月



球根掘起し作業 7月



球根植え作業 10月



福島町植栽 6月

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：どうなん追分シーニックdeナイトプロジェクト
どうなん追分シーニックdeナイト

【概要】当ルートは「キャンドルの灯りが繋ぐ道」をテーマに、各地域のイベントと併催し沿道景観づくりを演出している。今年度はCOVID-19によりイベントが開催中止となったことから道の灯りキャンドル活動については開催中止。みそぎ祭りのみ小規模開催となった。

■木古内チューリップフェア2022どうなん追分シーニックdeナイト 【日時】令和4年5月 開催中止

【場所】木古内町サラキ岬 【主催】木古内町観光協会他

■江差ガイアナイト2022 【日時】令和4年8月開催中止 【場所】姥神大神宮前【主催】歴まち商店街

■どうなん追分シーニックdeナイト道の駅連携実施 【日時】令和4年12月クリスマス頃 開催中止

【場所】道の駅あっさぶ・福島町横綱記念館（道の駅隣）・道の駅みそぎの郷きこないほか

■江差年越しキャンドル 【日時】令和4年12月31日開催中止 【場所】姥神大神宮前

■木古内町みそぎキャンドル【日時】令和5年1月14日（土）小規模開催 寒中みそぎあかりPJとして開催【場所】佐女川神社・木古内駅前周辺 【主催】寒中みそぎ祭り実行委員会他



木古内町チューリップフェア
どうなん追分シーニックdeナイト



道の駅連携シーニックdeナイト
（木古内町）



木古内町みそぎキャンドル

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：どうなんフットパスロード・歴史の道掘り起しプロジェクト
殿様街道探訪ウォーク

【概要】 継続事業として春と秋の年2回行っている殿様街道探訪ウォークは、今年度春と秋、関係者のみの小規模開催にて実施した。活動の一環として、昨年7月に伊能忠敬北海道測量開始記念公園にて、歴史勉強会とシーニックの清掃活動を行ったが今年度以降は3年毎を目安として実施を予定している。また、不定期ではあるが近隣の小中学生を対象とした歴史勉強会を昨年度に引続き開催している。

【日時】 春：令和4年5月3日（火・祝）・ 秋：令和4年10月22日（土）
（参加者 春 30名 秋 30名）

【場所】 福島町千軒岳・伊能忠敬北海道測量記念公園

【主催】 福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町観光協会・福島町教育委員会・福島町



殿様街道探訪ウォーク活動（春）



殿様街道探訪ウォーク活動（秋）



歴史勉強会 随時開催

どうなん・追分シーニックバイウェイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route 活動名：どうなんフットパスロードプロジェクト・歴史の道掘り起しプロジェクト
おもてなしガイドプロジェクト どうなんサイクルツーリズム推進事業

- 【概要】 2022年度の歴史・文化を活かした南北海道サイクルツーリズム推進事業は①サイクルガイド養成講座②サイクリングツアー③散走④プロモーション⑤関係事業支援⑥検討会⑦環境整備の推進⑧資源調査・情報更新の8項目について実施した。①については2021年8月予定していたものを5月に実施した。COVID-19により規模を縮小したが概ね計画どおり実施した。
- 【日時】 ①5/14～15②10/1～3③8/9～10・8/19～21・8/11ほか④通年⑤ガイド実践8/2・9/9～10・9/16ほか⑥6/28・9/13・12/9・3/17⑦通年⑧通年
- 【場所】 ①江差（座学一部北斗市） ②木古内～松前～江差～木古内 ③函館散走から青の洞窟クルーズコース・きじひき散走ほか ④ツアープロモーション・web更新 ⑤木古内～松前～江差・南北海道地域 ⑥総会函館・第一回役員会（リモート併催）・臨時総会函館・第二回役員会函館 ⑦南北海道地域 ⑧南北海道地域
- 【参加人数】 ①13名 ②8名 ③4名・6名・4名 ④- ⑤4名・8名・10名 ⑥35名・17名・50名
18名 ⑦- ⑧-



ガイド養成講座



サイクルツアー実施



散走 基幹ルート



ガイド支援

どうなん・追分シーニックバイウェイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route 活動名：おもてなしガイドプロジェクト、どうなんフットパスロードプロジェクト
歴史の道掘り起しプロジェクト、どうなん・追分シーニックバイウェイルート全体

【概要】 当ルートでは毎年ルート全体での啓発事業として総会や全体会議の日程に合わせて学習会を行ってきた。昨年、令和元年にスイスモビリティ研究会・米国コロラド州の視察、台湾からのサイクルツアーが展開されそのインバウンドの今後の対応を兼ねた報告会等を予定していたが継続的な取組として行ってきた学習会が実施できなかった。今年度は、第21回学習会をWEBで開催し、昨年予定していたインバウンドの今後の対応を兼ねた報告会を実施。第22回は対面で、旧道を活かした取組。殿様探訪ウォークの事例と松前の旧道について事業の進展について講義をして頂いた。第23回は地域の歴史の再認識ということで江差町の歴史について講演頂いた。

■第23回学習会 開陽丸の歴史について 江差町教育委員会学芸員 宮原 浩氏

【日時】 令和4年6月17日（金）

【会議形式】 江差町開陽丸青少年センター 会議室



第23回学習会①



第23回学習会②



第23回学習会③

どうなん・追分シーニックバイウェイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：教育体験観光呼び込みプロジェクト
ビューポイントパワーアッププロジェクト・いにしえ街道のとりくみ他

【概要】江差町いにしえ街道では景観と文化を活かした「花嫁行列」や「江差北前のひな語り」等体験型観光・イベントづくりを行っている。多様な試みを行っている中、着物を着付けて街歩きや職人技術を活かした木工体験等、街の個性を活かしたとりくみの広がりを見せている。（開催中止）また、福島町千軒そば花観賞会についても芋掘り体験などができ、国の重要無形文化財指定となった松前神楽をそば花畑で観賞でき人気が増している。（小規模開催）

■江差いにしえ街道花嫁行列【日時】令和4年5月3日（火・祝）**開催中止**【場所】江差いにしえ街道

【主催】歴まち商店街協同組合ほか

■江差北前のひな語り【日時】令和5年2月1日～3月12日【場所】江差いにしえ街道・江差一円

【主催】歴まち商店街協同組合ほか

■千軒そば花観賞会【日時】令和4年8月28日（日）小規模開催（松前神楽奏上のみ）

【場所】福島町千軒【主催】福島町千軒地域活性化実行委員会【参加者】40名



江差いにしえ街道花嫁行列



江差北前のひな語り



千軒そば花観賞会

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：地域の食と産業を楽しむ体験観光づくり・各地イベントの連携
おもてなしガイドプロジェクト・どうなんの食北のどんぶりプロジェクト

【概要】ルートでは活動地域の食のイベントとの連携を図っている。江差町のいにしえバル街にシーニックも後援団体としてPR等で支援し、ルート地域のお店にも参加協力頂き、イベントとして定着してきたところだったが、COVID-19によりバル街は開催中止。いにしえ市場として縮小開催を今年も予定していたがこちらも開催中止となってしまった。

■江差町いにしえバル街

【日時】令和4年9月中旬 **開催中止** 【場所】江差町一円

【主催】江差いにしえバル街実行委員会

■江差いにしえ市場

【日時】令和4年9月中旬 **開催中止** ※バル街中止による対応事業だったがこちらも今年は直前で中止

【場所】姥神大神宮横いにしえ広場ほか 【参加店舗】20店



江差いにしえバル街（開催中止）



江差いにしえ市場（開催中止）



江差いにしえ市場2020年の様子

どうなん・追分シーニックバイウエイルート

Donan-Oiwake Scenic Byway Route

活動名：情報共有・情報受発信
どうなん・追分シーニックバイウエイルート全体

【概要】 情報発信の重要性が高まる中で令和2年度更新したHPを活用し、FaceBook等SNSを情報発信を継続的に行っている。また、どうなんサイクル事業で「チャリ旅みなみ北海道」のHPは日本語版・英語版で発信。少しずつであるがフォロワーが増えている。今年度はwebの保守会社を変更し更新や新設等web情報の掲載について頻度を高めていくことを始めたことから、どうなん・追分SBWRのフォロワーは今年1年間で321名増加という効果があった。今後はYouTubeやLINEの使用も検討していく予定。

【どうなん・追分シーニックバイウエイルートホームページ】

<https://www.donan-oiwake-sbw.com/>

【どうなん・追分シーニックバイウエイルートFaceBook（フォロワー数1115名）】

<https://www.facebook.com/どうなん追分シーニックバイウエイルート-269335286603575/>

【チャリ旅みなみ北海道 ホームページ&FaceBook（フォロワー数686名）】

<https://cycletourism-southhokkaido.org/> <https://cycletourism-southhokkaido.org/en/>

<https://www.facebook.com/cycletourism.southhokkaido/>



どうなん追分SBW HP



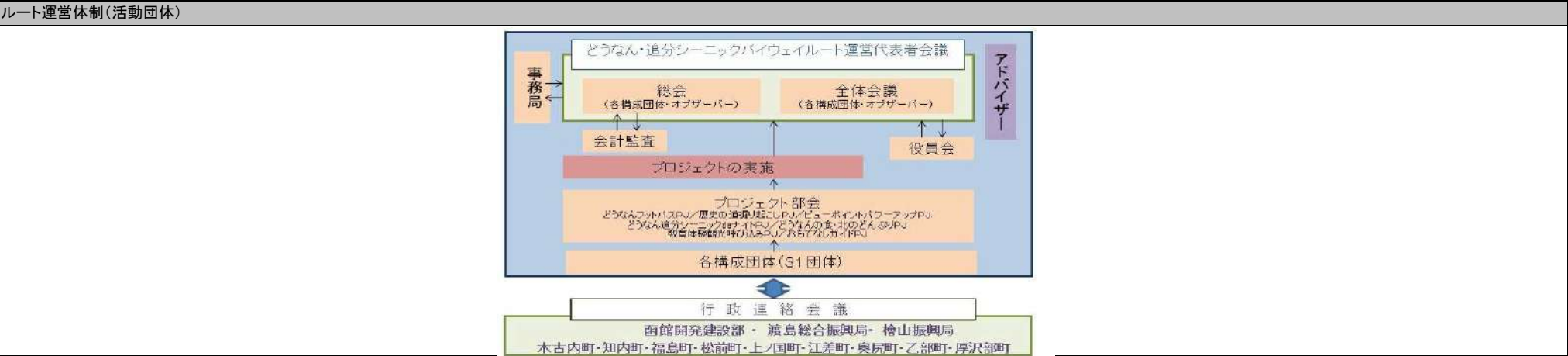
チャリ旅みなみ北海道 HP英語版・FB



3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: どんなん追分シーニックバイウェイルート	報告者: どんなん追分シーニックバイウェイルート代表 佐藤裕史	報告年月日: 2023/3/31
----------------------------	---------------------------------	------------------

活動団体
木古内商工会／木古内町観光協会／咸臨丸とサラキ岬に夢みる会／知内商工会／福島町商工会／福島町観光協会 福島町千軒地域活性化実行委員会／かがり火コンサート実行委員会／松前商工会／松前観光協会／江差町歴まち商店街協同組合／江差商工会／江差観光コンベンション協会／北海道江差観光みらい機構 江差追分会／ハートランドフェリー(株)／上ノ国町商工会／上ノ国町観光協会／厚沢部商工会／厚沢部町観光協会／乙部商工会／奥尻商工会／奥尻島観光協会 函館バス(株)／木古内公益振興社／海共舎(道の駅北前船松前(指定管理者))／しりうち観光推進機構／(一社)どんなん自転車倶楽部／乙部町観光協会／道南いさりび鉄道株式会社／いいね松前ネットワーク



	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
地域の運営に関わる事項	ルート運営代表者会議			総会6/17										
	役員会	第1回4/15 (リモート開催)												
	学習会・勉強会			第23回6/17										
	部会			総会・第1回 検討会6/28 (リモート開催)			第1回幹事会 9/13 (リモート開催)			臨時総会 12/9			第2回役員会 3/17	
	その他	事務局打合 4/16		事務局打合 6/3・6/9	事務局打合 7/13		事務局打合 9/27	事務局打合 10/12・10/22			事務局打合 1/10		事務局打合 3/13	
ルート名称: どんなん追分シーニックバイウェイルート										報告年月: 2023/3/31				

	基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政の運営に関わる事項	行政連絡会議の実施			6/17・6/28 (オブザーバー 参加)			9/13 (オブザーバー 参加)			12/9 参加			3/17 リモート 参加	

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称: どうなん追分シーニックバイウェイルート		報告者: 函館開発建設部		報告年月日: 2023/3/31			
ルート(エリア)運営活動計画方針		令和3年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	ビュースポットの発信と維持活動	どうなん追分シーニック清掃活動 (松前町白神展望広場駐車場周辺清掃活動)	令和4年4月16日	どうなん追分SBWR 松前観光協会 いいね松前ネットワーク	新型コロナウイルス対策を行いながら実施した。	行政連絡会議のネットワークを活かしたさらなる活動PR、参加呼びかけを行っていきたい。	A-1
		どうなん追分シーニック清掃活動 (江差横川沿清掃活動)	令和4年4月17日	どうなん追分SBWR 江差観光コンベンション協会	新型コロナウイルス対策を行いながら実施した。		A-1
		どうなん追分シーニック清掃活動(木古内R228沿清掃活動)	令和4年4月23日	どうなん追分SBWR 木古内町観光協会 威臨丸とサラキ岬に夢見る会	新型コロナウイルス対策を行いながら実施した。		A-1
		どうなん追分シーニック清掃活動 (松前白神から札前「秀逸な道」区間清掃活動)	令和4年6月26日 令和4年8月28日 令和4年9月17日 令和4年10月29日 令和4年11月19日	いいね松前ネットワーク	一般参加募集をせず、関係者のみで清掃活動を実施した。		A-1
		サラキ岬R228沿いチューリップの植栽活動 (サラキ岬チューリップフェア)	令和4年5月1日～5日	木古内町観光協会・威臨丸とサラキ岬に夢見る会・木古内商工会・函館開発建設部	COVID-19により小規模開催		A-2
		サラキ岬R228沿いチューリップの植栽活動 (サラキ岬球根掘起し)	令和4年7月23日	木古内町観光協会・威臨丸とサラキ岬に夢見る会・木古内商工会・函館開発建設部	新型コロナウイルス対策を行いながら実施した。		A-2
		サラキ岬R228沿いチューリップの植栽活動 (サラキ岬球根植え)	令和4年10月22日	木古内町観光協会・威臨丸とサラキ岬に夢見る会・木古内商工会・函館開発建設部	新型コロナウイルス対策を行いながら実施した。		A-2
		福島町R228沿い青函トンネル記念館前植栽活動	令和4年6月22日	福島町観光協会・福島町・函館開発建設部	一般参加募集をせず、関係者のみで植栽活動を実施した。		A-2
		どうなん追分シーニックdeナイト(木古内チューリップフェア2022)	令和4年5月	木古内町観光協会・威臨丸とサラキ岬に夢見る会・木古内商工会・函館開発建設部	COVID-19により小規模開催のため開催中止		A-3
		どうなん追分シーニックdeナイト(江差夕焼けコンサート・ガイアナイト2022)	令和4年8月	江差歴町商店街協働組合・江差観光コンベンション協会・江差町ほか	COVID-19により開催中止		A-3
		どうなん追分シーニックdeナイト(道の駅連携実施)	令和4年12月クリスマス頃	厚沢部町観光協会・福島町観光協会・木古内町観光協会ほか	COVID-19により開催中止		A-3
		どうなん追分シーニックdeナイト(江差年越し)	令和4年12月31日	江差歴町商店街協働組合・江差観光コンベンション協会・江差町ほか	COVID-19により開催中止		A-3
		どうなん追分シーニックdeナイト(みそぎ祭りみそぎキャンドル)	令和5年1月14日	木古内町観光協会・木古内商工会・木古内町渡島総合振興局・函館開発建設部	COVID-19により小規模開催で実施。寒中みそぎあかりPJの一つとして実施。		A-3

ルート(エリア)運営活動計画方針		令和3年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
地域づくり	・どうなんの「道」の宝探し、歴史・文化をたどる連携と活用	殿様街道探訪ウォーク春秋	令和4年5月3日 令和4年10月22日	福島町千軒地域活性化実行委員会・福島町	一般参加募集をせず、関係者のみで実施した。		B-1
		どうなんサイクル事業 サイクルコース基幹コース等散走	令和4年8月6日～7日 令和4年8月19日～21日 令和4年8月11日ほか	どうなん追分SBWR どうなん自転車倶楽部 道南サイクルツーリズム推進協議会	一般参加募集をせず、関係者のみで実施した。		B-2
		どうなんサイクル事業 企業との連携ツアー	令和4年10月1日～3日	どうなん追分SBWR どうなん自転車倶楽部 道南サイクルツーリズム推進協議会	一般参加募集をせず、関係者のみで実施した。		B-2
		第23回学習会(総会時)	令和4年6月17日	どうなん追分SBWR	—		B-3
	情報共有と情報受発信の相乗効果	どうなんサイクル事業 企業との連携ツアー	令和4年10月1日～3日	どうなん追分SBWR どうなん自転車倶楽部 道南サイクルツーリズム推進協議会	—		B-2 C-3
		どうなんサイクル事業 FB(SNSの活用) HP(日本語版・英語版)	随時	どうなん追分SBWR どうなん自転車倶楽部 道南サイクルツーリズム推進協議会	—		B-2 C-3
		FB(SNSの活用) HPの活用	随時	どうなん追分SBWR	—		C-3
		第23回学習会(総会時)	令和4年6月17日	どうなん追分SBWR	—		B-3

ルート(エリア)運営活動計画方針		令和3年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
観光	北海道新幹線効果の対応と取組	どうなんサイクル事業 サイクルコース基幹コース等散走	令和4年8月6日～7日 令和4年8月19日～21日 令和4年8月11日ほか	どうなん追分SBWR どうなん自転車倶楽部 道南サイクルツーリズム推進協議会	—	行政連絡会議のネットワークを活かしたさらなる活動PR、参加呼びかけを行っていきたい。	B-2
		どうなんサイクル事業 企業との連携ツアー	令和4年10月1日～3日	どうなん追分SBWR どうなん自転車倶楽部 道南サイクルツーリズム推進協議会	—		B-2 C-3
		第23回学習会(総会時)	令和4年6月17日	どうなん追分SBWR	—		B-3
	地域の食と産業を楽しむ体験観光づくり	いにしえ街道のとりくみ (いにしえ街道花嫁行列)	令和4年5月3日	江差歴まち商店街協同組合	COVID-19により開催中止		C-1
		いにしえ街道のとりくみ (第10回江差北前のひな語り)	令和5年2月1日～3月12日	北前ひな語り実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	—		C-1
		千軒そば花観賞会	令和4年8月28日	福島町千軒地域活性化実行委員会	小規模開催で松前神楽の奏上のみ実施した。		C-1
	各地域の観光イベントの連携	江差いにしえバル街	令和4年9月下旬	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	COVID-19により開催中止		C-2
		江差いにしえ市場	令和4年9月下旬	江差いにしえバル実行委員会 江差歴まち商店街協同組合	COVID-19により開催中止		C-2